

お客さまの役に立つ行動の実行

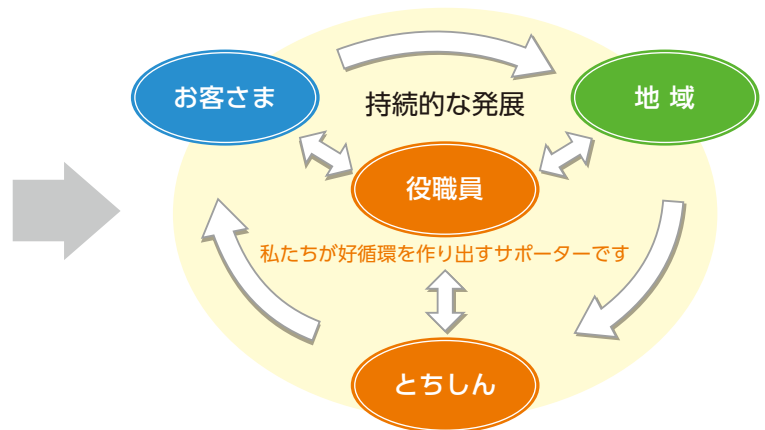
「しんきん」に求められているのは、不易流行の精神が示す、不易「変わらぬ価値」信用金庫の理念である「相互扶助」の精神です。一方、流行「お客さまの多様なニーズ」は、時々刻々と変化しています。当金庫では、「変化するお客さまのニーズにお応えする体制」を実現し、「強固で持続的な経営基盤の確立」に繋げることを目標に、2022年度より3ヶ年の新中期経営計画「お客さまサポートプロジェクト」をスタートしました。「役職員一人ひとり」が「お客さま」「地域」のサポート役に徹することで地域社会の持続的な発展の実現を目指します。

事業者のお客さまの経営サポート

- ・創業支援、成長支援
- ・資金繰り支援、経営改善支援
- ・事業承継支援、M&A支援
- ・補助金等の情報提供、活用支援

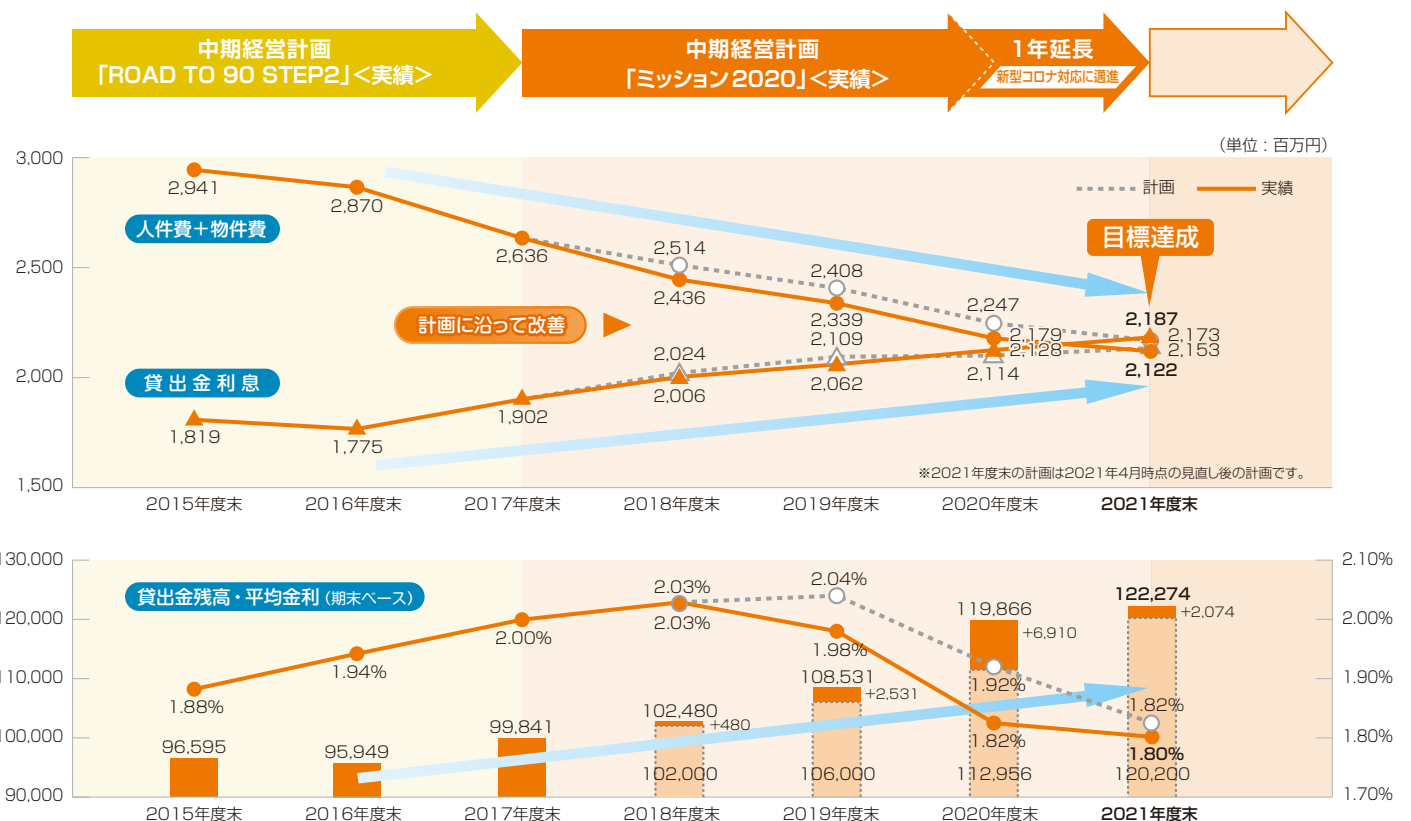
個人のお客さまの生活サポート

- ・ライフステージに応じたお手伝い
(新生活、子育て、住宅、車、教育、セカンドライフ)
- ・資産のポートフォリオ相談



前中期経営計画「ミッション2020」では、強固で持続的な財務基盤の確立に向けた目標「貸出金利息で人件費+物件費を賄う体制の構築」を達成！

前中期経営計画「ミッション2020」では、「Face to Face」+「Heart to Heart」の行動に特化し、お客さまの期待と要望に応えるとともに、強固で持続的な財務基盤の確立に向け、経営の効率化に積極的に取り組んでまいりました。その結果、お客さまの資金繰り支援を通じて、目標としていた「貸出金利息で人件費+物件費を賄う体制の構築」を達成することができました。



とちしんの取り組み

健全な職場環境づくり



持続可能な社会の実現

とちしん健康経営宣言

当金庫は役職員とご家族が心身ともに健康であるために健康維持・増進に全力で取り組み、健全な職場環境づくりを目指していくことをここに宣言します。

- 一、ワークライフバランスを促進します。
- 二、「運動」や「健康づくり」をサポートする環境を整えます。
- 三、心身の健康をチェックする態勢を整えます。

(1) 働きやすい環境づくり

有給休暇取得の推進

- ・連続休暇・アニバーサリー休暇・リフレッシュ休暇
- ・とちしんプレミアムフライデー(毎月第2金曜日)の実施
- ・毎週水曜日「ノー残業デー」の励行

(2) からだの健康づくり

特定保健指導の取組強化

部活・ウォーキングキャンペーンなど運動機会の提供
受動喫煙対策の取組み

(3) こころの健康づくり

全事業所におけるストレスチェックの実施

心の相談窓口ダイヤル「健康・こころのオンライン」の設置

「健康経営優良法人2022」の認定

特に優良な健康経営を実践している法人として、「健康経営優良法人2022(中小規模法人部門)」の認定を受けました。



ワークライフバランスへの取り組み

地域社会づくりに貢献するという企業理念の実現のため地域を担う次世代の育成に協力するとともに、職員の仕事と子育ての両立をサポートし、全職員がゆとりと誇りを持って個々の能力を職務遂行に十分発揮できるよう、一般事業主行動計画を策定し、「くるみん」取得に向けて取り組んでいます。

- 目標1 男性職員に対し、「配偶者の分娩休暇」(特別休暇)の取得者割合を、50%以上にする。
- 目標2 「子の看護休暇」取得者を年間で下記の水準にする。
男性職員：2名以上 女性職員：4名以上
- 目標3 所定外労働時間削減のためにノー残業デーを継続実施する。
- 目標4 中学生の職場見学、職場体験実施



中学校での「仕事に関する講話」での様子

「女性の活躍を推進する企業」に認定 えるぼし最高位を取得

2019年、当金庫は女性活躍に関する取組みの実施状況が認められ、優良企業マーク「えるぼし認定段階3(最高位)」を取得しました。なお、県内信用金庫初であり、全国7金庫目の取得となります。



認定証交付の様子

地域社会への貢献

お取引先への支援&情報提供活動



経営サポート

とちしん創業者特別相談会

2022年2月に創業予定者や創業後間もない事業者を対象とした「とちしん創業者特別相談会」を開催しました。参加者は創業前後の様々な課題について、相談員を務めた栃木県よろず支援拠点のコーディネーターから各々実情に応じたアドバイスを受けました。



「こたつで相談」事例研究会

新型コロナウイルス感染症により取引先は大きな影響を受けており、その危機を乗り越える為の計画を策定するスキルを身に付ける事を目的として、「こたつで相談事例研究会」を毎週行っています。2021年度の発表会では、選抜された16名の職員を2グループに分け、各々のチームが取引先の事業所1社を選定し、その企業が抱える問題点の解決策および将来への対応策を6ヶ月かけて分析し話し合った結果を発表しました。



とちしんドリームマッチング

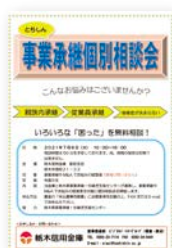
当金庫独自のビジネスマッチング企画として、(認定特非)経営支援NPOクラブと連携し、お取引先様の製品・技術を首都圏の大手企業へマッチングの橋渡しをするため、第6回目となる「とちしんドリームマッチング2021」を募集したところ、販路拡大に意欲的な23社の応募があり、NPOクラブのWEBによる審査を経て最終5社が大手企業との商談を実現しました。

2022年度は、感染症の影響を受けている企業の販路開拓を応援する為、第7回「とちしんドリームマッチング2022」を開催し、2022年7月までを募集期間とし、10月に最終選考会を行い11月より発注企業との商談を予定しております。



とちしん事業承継個別相談会

中小企業経営者の高齢化に伴い増加する事業承継問題に対応する為、栃木県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、2021年7月に「とちしん事業承継個別相談会」を開催しました。事業承継については、「いつまでに何をしたらよいか?」が解らない事業主の方が多く、相談会では色々な質問が飛び交いました。



地域社会への貢献

顧客ネットワーク化の取り組み



とちしん経済クラブ

地元企業の近代的経営体制の確立を目指す企業活動を積極的に支援するとともに、会員相互の親睦・交流を図るため、多彩な講演会やセミナー研修会を開催しています。

とちしん宇都宮経済クラブ

平成27年6月設立。宇都宮市周辺のお客さまから多くの要望があった経済クラブを設立いたしました。ビジネスをはじめ経営や経済情勢などの情報提供と交流の場として、さまざまな活動を行っております。

とちしんカトリアの会

平成23年10月5日、当金庫に関係のある女性を会員に設立。会員の相互交流により豊かな心で、企業や家庭を育むことを目的としています。

パートナーズとちぎ

次世代を担う若手経営者同士の相互研鑽、情報交換等を通じた会員企業及び地域経済の発展を目的に、平成26年4月に発足。勉強会やビジネスフェアの視察など、さまざまな活動を行っております。

地域の活性化

「SCBふるさと応援団」1千万円の寄附贈呈

信金中央金庫が創立70周年記念事業として実施する地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」において、当金庫が推薦した「渡良瀬サイクルパーク事業」が寄附対象事業に選定されました。

「SCBふるさと応援団」は、SDGs(持続可能な開発目標)を踏まえ、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を信用金庫とともに応援し、地域経済社会の発展に貢献することを目的としています。

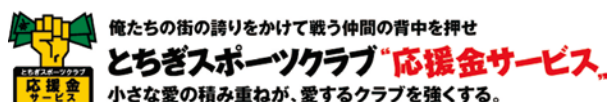
また、それに合わせて当金庫は、「渡良瀬サイクルパーク事業」で使用する備品を栃木市に寄贈いたしました。



令和4年2月21日(月)「渡良瀬サイクルパーク事業」の贈呈式

とちぎスポーツクラブ「応援金サービス」

栃木県内の参加金融機関が共同でクラブへの寄付をインターネットで受け付ける〈とちぎスポーツクラブ「応援金サービス」〉の取扱いをしております。



俺たちの街の誇りをかけて戦う仲間の背中を押せ

とちぎスポーツクラブ「応援金サービス」

小さな愛の積み重ねが、愛するクラブを強くする。

ホームページアドレス <https://www.tspo-ouen.jp/>

オフィシャルスポンサーとして栃木のプロスポーツを応援



©TOCHIGI SC

